



第19回ポトムの楽校

クロスワードパズル

正解者には抽選で図書カードをプレゼント!

マス目の中はすべてかなでかいてね。

【タテのカギ】

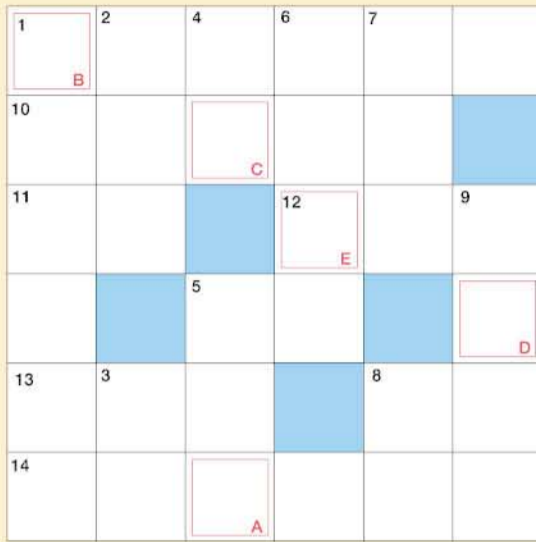
- 1 スポーツ選手が体力をつけるときにする運動。
- 2 地球にいる生き物は、みんなこれをくり返してきたよ。人間は猿から○○○した!?
- 3 雪密度計で雪の重さをはかるときは3〇〇、同じことをくり返す(3ページを見て)。
- 4 算数で習うよ。たし算、ひき算、かけ算、〇〇算
- 5 おまわりさんが犯人を○○○した。
- 6 月曜日の次は何曜日?
- 7 寝るときに頭の下にしくもの。これが変わると寝られない人もいます。
- 8 堤ヶ岡小学校に来たのは何の卵?(4・5ページを見て)
- 9 かけっこなどで早かった人からつけていく順番のこと。

【ヨコのカギ】

- 1 昔の武将・源義経の子どものころの名前。
- 5 サケは川を出て海の〇〇に出る(4・5ページを見て)
- 8 いち、に、〇〇、し、ご...
- 10 テレビやゲームなどを動かす、電気の力のこと。
- 11 鳥の仲間。とっても大きくて優秀なハンター。福岡ソフトバンクホークスのマスコットのモチーフ。
- 12 洋服のうら側にある、つるつるとした布地のこと。
- 13 浅い反対の言葉。
- 14 辺の長さが等しい四角のこと。真四角ともいうよ。

【答え】二重わくの中の字をABC順にならべてね。それが答えだよ。

A B C D E



答えがわかった小・中学生は、住所・氏名・学校名・学年・電話番号・答え(A B C D E)を明記のうえ、メール・ファクス・はがきのいずれかで送ってね。正解者の中から抽選で20人に図書カード(1000円分)をプレゼントします。

また、この「川の子ども新聞」を読んだ感想(いちばんおもしろかった記事・おもしろくなかった記事)・意見・質問・取り上げてほしい記事なども送ってね。感想や意見などを送ってくれた人にはオリジナルグッズをプレゼントします。

■あてさき

〒371-8666 前橋市古市町1-50-21
上毛新聞社広告局「川の子ども新聞」係
■ファクス/027-254-9904
■メール/http://www.raijin.com/kawaにアクセスして、応募フォームから送信してね(携帯電話からもアクセスできます)
■しめきり/2007年4月10日(火)



QRコード

■前回(第18号)のこたえ

「やんばだむ」



たくさんのお応募ありがとうございました。



おたよりコーナー

第18号を読んで、みんなから寄せられた感想やイラストを紹介するね。

○ぼくのお父さんは測量の仕事をしていて、ぼくが生まれる14年前に八ツ場ダムの測量をしたそうです。ダムをつくるために川原湯温泉がなくなってしまう話を読みました。なくなる前に行ってみたいと思いました。
(小河原照輝さん・小4)

○今まで八ツ場ダムはヤツバダムと読むと思っていました。生まれて15年で最も大きな驚きでした!ありがとうございます。すごいです。
(高橋能成さん・中3)

○ぼくのおじいちゃんも自宅がダムになったそうで、新聞を読んでは、いろいろと話してくれました。



イラスト: 綿貫 真帆さん(中1)

○内容もわかりやすいし写真がたっさんあって読みやすかった。お正月におばあちゃんのところへ行って、おばあちゃんがついておいてくれたので読みました。

(齊賀輝進さん・小3)

○毎号楽しく読んでいます。いつも役に立ってためになるので、学校で情報を使わせてもらい、とても助かっています。これからもがんばって読んでいきたい。
(赤石美桜さん・中2)



イラスト 濱野 友華さん(小2)

また読みたいです。
(糸井健さん・小4)

○小学生のころから川の子ども新聞を読み始めて、もう中学卒業間近です。浄水場へ行ったときの感想を載せてもらったり、ポトムグッズをいただいたり、何より群馬の水と川に関するさまざまなことに

関心を持っています。ダムのできるまでがわかった。ダムができて大勢の人の生活が良くなるのがわかった。長い時間がかかることも。
(松田ひろきさん・小5)



イラスト: 石田 克成さん(小6)

だと思っても母さんにも教えてあげたら、来年は家でもやってみよう。と大さんせいでしてくれました。
(深津美和さん・小5)

○「グリーンカーテン」のところを読んで、とてもいいアイデアだと思っ母さんにも教えてあげたら、来年は家でもやってみよう。と大さんせいでしてくれました。
(深津美和さん・小5)

をこの新聞から学びました。高校生になっても美しい群馬の川、水を守ってくれている施設や人に感謝する気持ちを忘れません。ありがとうございました。
(掘込かおりさん・中3)

●利根川ダム資料館あない図
前橋市元総社町593-1 ☎027-251-2272
開館時間/9:30~16:30 入館無料
※土日祝日も開館しています。

新しくなった「ダムコン」

お知らせ

「利根川ダム資料館」がリニューアル!

資料館では、みんなからの意見や感想を参考に、「だむきち(動くダムの模型)」や「ダムコン(ダムゲートコントロールシステム)」「シアター」「図書・ビデオコーナー」などをよりわかりやすく、使いやすく改修しました。ますますおもしろく、楽しみながらダムや川のことを学ぶことができます。みんなの来館を待っていますよ!

パワーアップした「だむきち」

※読者のみなさんから提供していただいた個人情報は、プレゼント当選者への発送や子ども記者当選者への連絡用として使用させていただきます。それ以外の「目的外利用」はいたしません。

「川の子ども新聞」編集委員会

群馬県小学校中学校教育研究会 小学校理科部会
前橋市立瀧小学校教諭 塩澤 巻浩

群馬県小学校中学校教育研究会 小学校社会科部会
前橋市立二之宮小学校教諭 薊 隆志

NPOぐんま代表 熊倉 浩靖

民俗学研究者 板橋 春夫

国土交通省利根川ダム統合管理事務所長 仲川 博雄

第20号の子ども記者を募集します。

きみも記者になってみよう!

「ぼくも(わたしも)記者をやってみよう!」そんな小・中学生は、上のクロスワードパズルの応募といっしょに「子ども記者参加希望」と書いて送ってね。希望者が多いときは抽選します。どんな取材をするのかについては、あとで本人に連絡するね。